

Partial English Translation
of
Japanese Utility Model Publication No. 59-148436

Claim of Utility Model Registration

A output restricting device for a two-cycle engine which restricts through a stopper opening of a lead valve provided in a suction passage of the two-cycle engine, characterized in that a pressure operating part is provided which rotatably supports the stopper about the stopper as a support point and communicates an exhaust passage to the back surface of the stopper, a control valve, which opens a passage communicating the pressure operating part to the exhaust passage when the pressure of exhaust gas reaches a set value, is provided at the passage, and the angle of the stopper is limited by the pressure of the exhaust gas introduced to the pressure operating part by opening the control valve, thereby restricting the opening of the lead valve.

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭59—148436

⑫ Int. Cl.³
 F 02 B 33/30
 F 01 L 1/38
 F 16 K 15/16

識別記号

府内整理番号
 6657—3G
 7049—3G
 6636—3H

⑬ 公開 昭和59年(1984)10月4日
 審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑤ 2 サイクルエンジンの出力規制装置

⑥ 実願 昭58—42316
 ⑦ 出願 昭58(1983)3月24日
 ⑧ 考案者 木下康幸

浜松市萩丘5—6—304

⑨ 出願人 鈴木自動車工業株式会社
 静岡県浜名郡可美村高塚300番地
 ⑩ 代理人 弁理士 奥山尚男 外3名

⑪ 実用新案登録請求の範囲

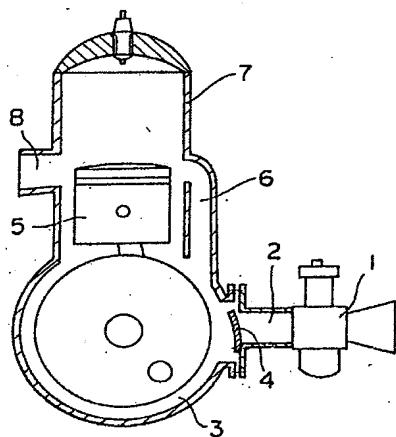
2 サイクルエンジンの吸気通路に設けられたりードバルブをストップバーを介してその開度を規制するようにした出力規制装置において、上記ストップバーを支点に対して回動可能に支持するとともに、該ストップバーの背面に排気通路に連通する圧力作用部を設け、この圧力作用部を排気通路に連通する通路に、排気ガスの圧力が設定値に達すると該通路を開放する制御弁を設け、該制御弁の開放によって圧力作用部に導入される排気ガス圧力によりストップバーの角度を制限し、上記リードバルブの開度を規制するようにしたことを特徴とする2サイクルエンジンの出力規制装置。

図面の簡単な説明

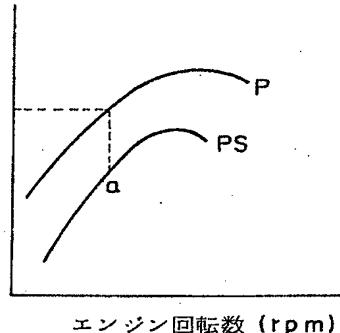
第1図は、リードバルブを用いた2サイクルエンジンの原理を示す概念断面図、第2図は、エンジン出力、排気ガス圧力の特性を示す図、第3図は従来の2サイクルエンジンの出力規制装置を示す部分断面図、第4図は、本考案による2サイクルエンジンの出力規制装置の一実施例を示す断面図、第5図は第4図のリードバルブおよびストップバー部分を拡大して示す断面図、第6図は制御弁の一例を示す断面図である。

2…吸気通路、3…クランク室、8…排気通路、
 17…リードバルブ、19…ストップバー、22…
 ベローズ、23、23₁～23₃…通路、24…制
 御弁。

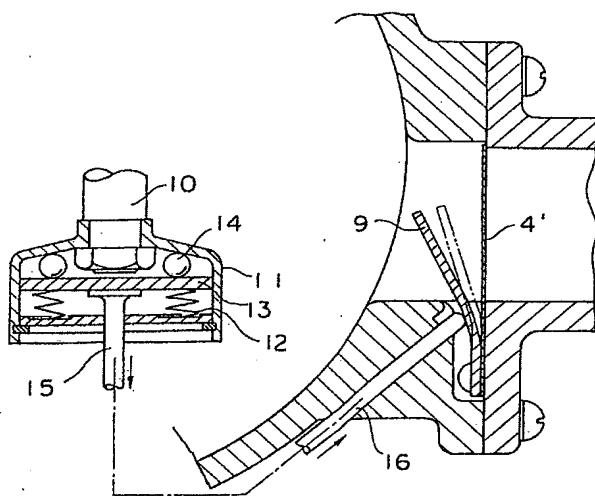
第1図



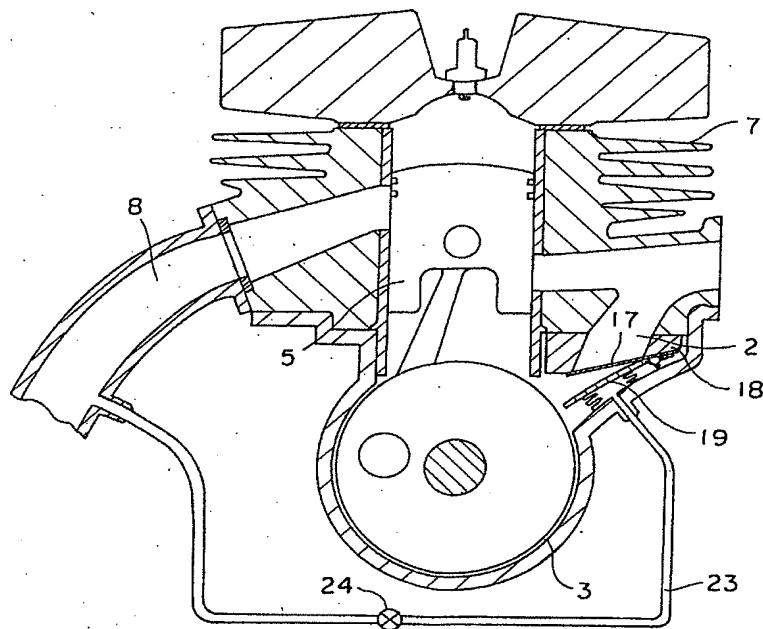
第2図



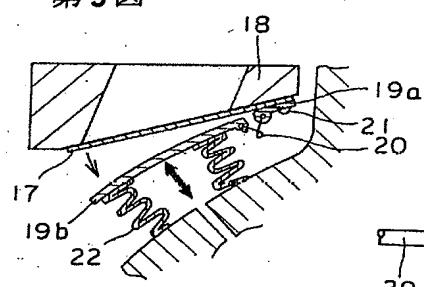
第3図



第4図



第5図



第6図

